

令和3年(1月～2月)に九州管内で発生したガス事故(ガス事業法関係)について、次のとおりお知らせします。

令和3年2月末現在
九州産業保安監督部

番号	事故発生日	事故発生場所	ガス事業区分	事故の種類 (被害の程度) 【段階別】	事故概要
1	1月16日	鹿児島県	小売	漏えい着火 (物損) 【消費】	RF式ガス風呂釜の使用時に、リモコン表示が点滅し焦げ臭い匂いがするため、点検したところ、機器内部が焼損していた。原因は、ガバナ(バーナーに送る圧力を一定に保つ役割)のダイヤフラムに亀裂があり、燃焼時に当該部分から漏えいしたガスに引火したことによる。なお、経年劣化によりダイヤフラムに亀裂が生じたと推測される。 【原因:RF式ガス風呂釜の引火物損】
2	2月17日	福岡県	小売	引火物損 (物損) 【消費】	検針時マイコンメーターの警告ランプ(長時間使用警報:遮断はなし)が点灯していたため、緊急時対応部署が出勤し、レンジフード型FF式給湯器のケーシングが変形していることを確認した。電磁弁に異物の付着があり、「弁閉」の状態少量のガス通過が確認された(異物除去後はガス通過無し確認)。何らかの原因で排気口が閉塞されたこと、もしくは、電磁弁が一時的に閉弁遅れとなったことで燃焼室内に未燃ガスが滞留し、点火時のスパークにより異常着火となったものと推測される。 【原因:FF式給湯器の引火物損】
3	2月24日	福岡県	小売	引火物損 (物損) 【消費】	需要家からFF式給湯器を使用時、爆発音がしたと連絡があり、現場確認したところ、レンジフード型FF式給湯器のケーシングが変形していた。何らかの原因で排気口が閉塞されたこと、もしくは、電磁弁が一時的に閉弁遅れとなったことで燃焼室内に未燃ガスが滞留し、点火時のスパークにより異常着火となったものと推定される。 【原因:FF式給湯器の引火物損】
4	2月28日	長崎県	一般導管	ガス栓の損壊 (物損) 【消費】	需要家がガス栓を開け、ガスコンロを点火したところ、ガス栓の内部部品が突然飛び出し、噴出したガスにガスコンロの炎が引火した。需要家が消火器により消火し、屋外のメータガス栓を閉止した。数日前の消費者機器調査時、ガス栓を分解してグリスアップをしており、内部部品(リング)が所定の位置に固定されていなかったため、ガス栓の操作を行った際、内部部品が外れたと推測される。 【原因:ガス栓の損壊】